

郷軍先驅至誠一票

天業翼賛此の舉票

使ふは一票係るは一國

在郷軍人の選舉權行使に就て

我國の議會制度は欽定憲法に明示せられてある所で國民としては之を重要視せねばならぬ。吾々は此の議會制度に依つて天業翼賛の道を廣められ君臣一如の實を愈々舉ることが出来るのである。従つて我等は陛下の赤子として深く自らを反省し 聖旨に副ひ奉り、天業翼賛の誠を致すべく議會制度の眞價を發揮するに最善の努力を拂はねばならぬ。夫れ議會の母體は選舉である。若し選舉が腐敗し邪道に陥つたとせば之に依つて選出された議員も亦腐敗し邪道に陥ることは理の當然である。

選舉に軍人精神を發揮せよ

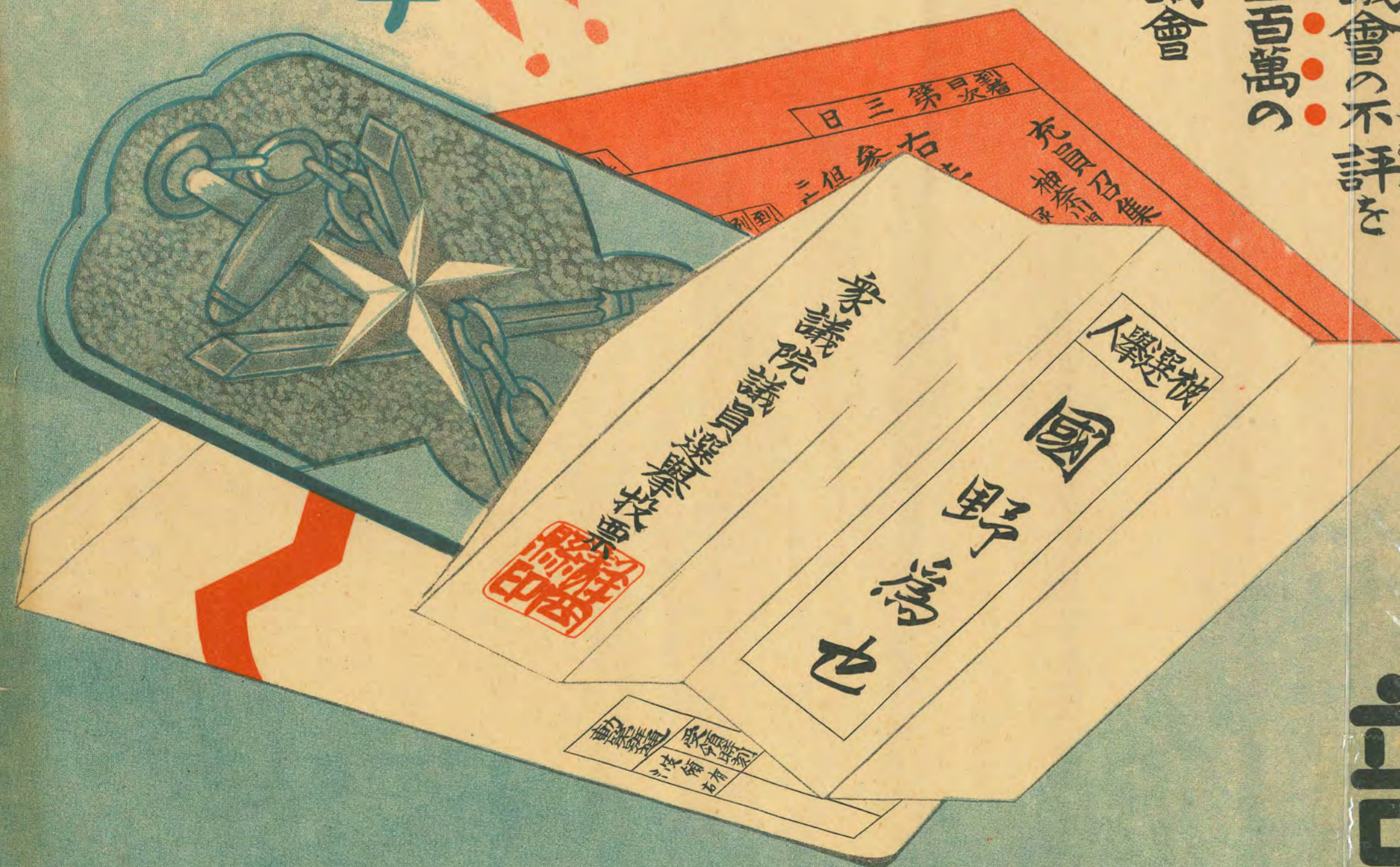
國防を天職とし、忠良なる臣民を以て自任する我等在郷軍人は、國家の重要機關たる議會の強化を圖る爲敢然として選舉の公正に奮ひ立たなければならぬ。應召の場合軍人精神は最高度に緊張する。選舉に臨む場合も亦召集令状を手にした時と同じ氣持

でなければならぬ。軍人精神の投票場に於ける發露こそ正しき選舉精神である。大義名分を重んじ、責任を重んじ、不正を惡み、さうして自主的なるのが軍人精神である以上苟も之に反したる行爲は斷然とるべきではない。忠良なる臣民を以て任ずる我等在郷軍人は、選舉の公正に對し國民にその範を垂るゝの義務がある。故に在郷軍人の一票は洵に眞剣な態度を以て決して輕々しく取扱つてはならぬ。而してその投票は須らく國運の進展に貢獻する人を選ぶべきである。國運の進展に役立つ人士とは即ち正義觀に燃え、社會の邪惡に對し公正なる批判と鋭き明察力とがあり、識見高邁にして廣く宇内の情勢に通曉し、且つ國防に正當なる理解あると共に人格高潔の人士でなければならぬ。政治は徳に發足する。過去の議會の不評を想ふとき、我等は特に人格高潔の人士の出馬を待望して已まさない。起て!! 三百萬の在郷軍人諸君!! 諸君が眞に選舉の精神を理解し、猛然奮起するに於ては議會の刷新何の難きがあらうぞ。我等會員の總投票數は實に全國總投票數の四分の一強であるといふことを考へなければならぬ。かくて刷新せられたる議會は眞に天業を翼賛し奉り、眞に君臣一體、舉國一致の實を収め、新興日本の國運の進展を期することが出来るのである。

一劔鑄びず一票曇らず

断じて争いがすゑ國土と選舉

燃ゆる愛國選舉で示せ



帝國郷軍人會本部